

者においても高齢者では中枢での空間識に基づく頭部一体幹協調運動が劣化している場合があるので、今後はさらに症例を増やし、また同一被験者の経時的変化を観察することにより、脊髄小脳変性症における歩行失調の詳細を明らかにしたい。

(参考文献)

- 1) 竹本 剛・綿貫浩一・原 浩貴 他：脊髄小脳変性症患者の重症度と平衡機能検査の検討－重心動揺計および ENG 所見との比較－. *Equilibrium Res.* 61: 11~15, 2002
- 2) 坂口正範・田口喜一郎・飯島直也 他：末梢前庭障害患者および中枢性平衡障害患者の重心動揺と頭部動揺. *耳鼻臨床 補* 100: 7~14, 1999
- 3) 佐々木 修・田口喜一郎：重心動揺におけるパワースペクトルと眼球運動検査所見との関連性について－脊髄小脳変性症における検討－. *耳鼻臨床 補* 100: 21~27, 1999
- 4) 小山内龍一・山根雅昭：Visual suppression test に及ぼす眼位の影響－正常者と脊髄小脳変性症患者における検討－. *Equilibrium Res.* 62: 325~331, 1993
- 5) 三富哲郎・梁 正淵・長谷川一子 他：晩発性皮質性小脳萎縮症の眼球運動と病理. *Equilibrium Res.* 54: 464~470, 1995
- 6) 上村隆一郎・武井泰彦：床上歩行時の頭部運動3次元解析. *Equilibrium Res* 59: 228-235, 2000
- 7) 上村隆一郎, 武井泰彦：歩行時頭部体幹運動における加齢の影響. *Equilibrium Res* 60: 241-249, 2001
- 8) 田口邦雄：脊髄小脳変性症の診断基準・病理分類・重症度. *内科* 75: 1355~1360, 1995
- 9) 北 耕平：本邦脊髄小脳変性症の特徴－全国的疫学的調査から－. *脳と神経* 47: 5~13, 1995

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

上村隆一郎・武井泰彦・高橋一司・山崎圭奈子：脊髄小脳変性
症患者の歩行運動3次元解析. 第61回日本めまい平衡医学会総
会, 2002 富山

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし